



待合室のお花の紹介をはじめてからちょうど一年が経ちました。最初は気恥ずかしかったのですが、慣れるものですね（笑）

さて、4月と言えば、入学、就職・・・新しい季節の始まりに不安もありつつ、期待に胸を膨らませる時ですが、今から約80年前のこの時期に第二次世界大戦末期、沖縄での陸軍による航空特攻作戦が始まりました。

この作戦で、今の高校生や大学生と同じ世代の人々が命を失いました。

私は、友人と鹿児島県にある知覧特攻平和記念会館を訪れたことがあります。季節はたまたま、特攻作戦が始まった4月の初めでした。会館の敷地に足を踏み入れた瞬間から涙が止まらなかったのを覚えています。達筆な字で書かれた家族や親しい人への手紙は、長いものから一言だけのものまでそれぞれ違いましたが、どれも心に突き刺さりました。

閉ざされた情報の中で、国のためという使命を背負い、儚くも散っていった命があることを私たちは忘れてはなりません。

今月のお花は、自分の本心を、言葉をかき消してただ見守るしかなかった当時の女性の思いのような、密やかで奥ゆかしい思いを込めたアレンジにしました。

切なくも優しい気持ちが届きますように。

事務長 高橋 圭位子